

拝啓

鬱陶しき日々の打続きます折柄先生におかれましてはお変わりもなく公私とも益々御多忙のことと存じます

扱さきに先生の御協力を頂いて申請中であります本年度文部省科学研究費交付金につきましてはこのほどようやく全部の結果が判明しましたのでここに御報告申し上げます

総合研究「中国大陸に於て生成されつつある新語彙・新表現形式の総合研究」につきましては遺憾ながら採択されるに至りませんでした但し機関研究として申請しました「中国語標準語彙の蒐集・整理」につきましてはさいわいその重要性が認識せられました結果採択と決定される六月二十二日その通知に接した次第であります

交付金の金額は一三〇万円であります
研究の実施方法などにつきましてはいづれ御協力者各位の御意見も承りました上で決定致したいと存じますが先は取急ぎ決定後通知かたがた一言御礼申し上げます

敬具

昭和三十一年六月二十五日

研究担当者 小岩井 浄

殿

謹啓 盛夏の候益々御健勝のことと推察しております。

扱 さきに先生を研究御協力者のメンバーとして文部省に申請致しました機関研究「中国語標準語彙の蒐集・整理」の採択決定につきましては過日取急ぎ御一報申上げておきました。が、採択されました申請内容は別紙のとおりのものでありますので御一覽を御願ひ致します。

各個研究などと異なり、機関研究の場合は、全額を設備・備品費とすることが建前であり旅費・謝金などへの支出は認められておりませんので、御覽のとおり研究実施の面からは窮屈な使途内訳になっておりますが、御協力頂く先生の御研究費については僅少なから別途に考慮致したく存じておりますので、何卒御諒承賜りますようお願い申し上げます。

つきましては、今年度における本研究の目標は本研究に該当するような語詞を極力蒐集致すこととありますが、その実施につきましては先生方の積極的な御参加によつてはじめて成果が期待されるものでありまして、是非御参加をお願い致します所存であります。しかしながら、先生方におかれましても、種々御都合もありませんかと思存しております。はだぶしつけないおたずねですが、本年度研究実施に御参加の可能不可能につきまして同封ハガキにて折返し御回答を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

敬 具

追而 御参加をお申出頂きました場合には、あらためて御協議の上御担当部門および御担当資料を御決定頂いて御着手頂くことに致したい所存であります。

昭和三十一年七月二十一日

愛知大学長 小 岩 井 浄

御 協 力 者 各 位 殿

拝啓 日増しに秋も深まります折柄益々御清栄の段大慶至極に存じます。

文部省からの補助による「中国語標準語彙の蒐集・整理」につきましては、さきに御快諾を賜りましたままその具体的着手についての御願いが今日まで延引致しましたことにつきまして誠に申し訳なく存じております。

はなはだ遅くなりましたが、カード用紙を後日お手許へ郵送申上げる手筈に致しておりますので何卒御着手を御願ひ申上げます。

はなはだ僅少であります但、御着手にあたって研究費に一端として、五千円を御受取り下さいますよう茲許同封致しましたので、御査納御願ひします。

今後の御研究費につきましては、原稿料という形式で、御提出頂きましたカードについて、当編纂処のカードにない新語につきましては、一枚二十円、用例として価値あるものについては十円という計算で差上げるように致したいと存じます。

なお蒐集・整理に関する輪郭をあらかじめ掴んでおきたいと思しますので、先生が引受けて蒐集に当られる資料あるいは部門、たとえば紅樓夢とか、現代商業尺牘とかを具体的折返し御一報下さるよう御願ひ致します。研究費の受領書も御同送を御願ひ致します。

先は取急ぎ要用御願ひまで

敬具

昭和三十一年十月一日

小岩井 浄

先生

謹啓 寒冷猶厳しい折柄先生にはお変わりもなく、ご研究に邁進されておられることと存じます。

扱昨年先生ほか大勢の先生方の御協力を得て申請しました文部省科学研究費（機関研究）「中国語標準語彙の蒐集・整理」につきましては、都合よく採択となり一三〇万円の研究費を交付され編纂処の設備・備品・資料などの充実を図ることができましたことは、誠に御同慶に堪えませんでした。

今年も申請書提出の時期が切迫しておりますが、今年は主として担当者各位が語彙蒐集に直接必要とされる資料費・研究費を獲得することを主眼として、昨年度申請して採用にならなかつた「中国大陸に形成されつつある新語彙・新表現形式の総合研究」に聊か手を加えて、総合研究費の交付申請を致したいものと考えます。

つきましては先生におかれましても何卒御賛同御協力を賜わりたく若し御承允頂けますならば御面倒ながら別紙承諾書御作成の上至急御返送賜度御願申上げます。

敬具

先は要用御願ひ迄。

昭和三十三年二月一日

鈴木 沢郎

様

追而

別紙には研究題目を記入してありませんが、もし適当な題目名
がありましたら、鉛筆でもお書添おき下さいますれば多数の
御意見にしたがつて決定させて頂きたいと存じますので、併せ
てお願い致します。

前略 御多忙のことと存じます。

さて、今回は文部省総合研究費申請に際し快よく御参加を頂き厚く御礼申し上げます。標題につきましては、お申出頂きましたものを加えて当処におきまして種々協議致しました結果、重ねて先生に御相談申上げる時間的余裕なきまま「現代中国語語彙および表現形式の総合的研究」と決定の上二月八日文部省に提出致しましたのでなにとぞ御諒承いただきましたと存じます。

先は御礼かたがたおしらせまで

昭和三十三年二月十一日

愛知 大学
鈴木 木 沢 郎

〔注〕(1)～(5)は文部省科研費申請に関して研究協力者各位に出したものの。